

平成28年度 「大阪市中学校3年生統一テスト」における 梅香中学校の結果の分析について

大阪市による「大阪市中学校3年生統一テスト」について、平成28年10月6日（木）に、第3学年を対象として実施しました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校がテスト結果やテスト結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、テスト結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

1 テストの目的

- （１）テスト結果を個々の生徒の評定（内申点）に活用し、平成29年度大阪府公立高等学校入学者選抜における調査書に記載する評定の公平性、信頼性を確保する。
- （２）学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。

2 テストの対象

- ・ 原則として、大阪市立中学校の第3学年
- ・ 梅香中学校では、第3学年159名

3 テストの内容

- ・ 国語、社会、数学、理科及び英語の5教科

平成28年度「大阪市中学校3年生統一テスト」検証シート

実施日 平成28年10月6日(木)

学校名	大阪市立梅香中学校
-----	-----------

生徒数(人)	159
--------	-----

平均正答率(点)

	国語	社会	数学	理科	英語
学校	55.8	46.4	46.3	43.1	50.9
大阪市	65.4	54.4	56.0	55.0	61.2

結果の概要

- ・全教科において大阪市の平均正答率を下回る結果であった。
- ・各教科を分析し観点別に見ると、**国語**では「関心・意欲・態度」「書く能力」「言語についての知識・理解・技能」。**数学**では「関心・意欲・態度」。**理科**では「自然事象への関心・意欲・態度」「科学的な思考・表現」「観察・実験の技能」「自然事象についての知識・理解」。**英語**では「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」「外国語表現の能力」「言語や文化についての知識・理解」について、大阪市との比較で10ポイント以上の開きがあった。

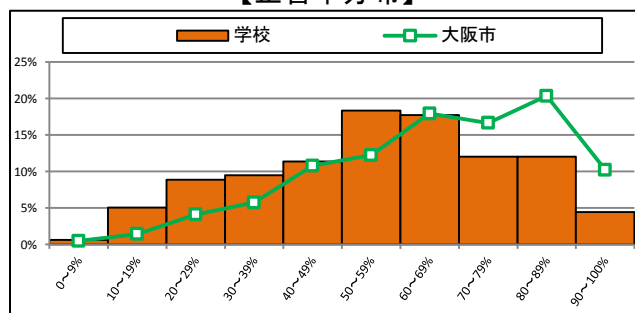
成果と今後取り組むべき課題

- ・地域 家庭 学校の三位一体で、家庭学習の定着や規範意識の醸成を図ることにより、生徒の学力の向上や心身の健全な育成を目指す。
- ・長期休業中に実施する補充授業や学校独自の模擬テストのために、個に応じた演習計画を各教科のみならず、学校全体で立てて取り組む体制づくりの構築に努める。
- ・図書室の自習室としての活用を活性化させ、自主的な学習態度の育成をねらう。
- ・英検や漢検を実施することで、向上心や達成感を刺激し自尊感情を養う。

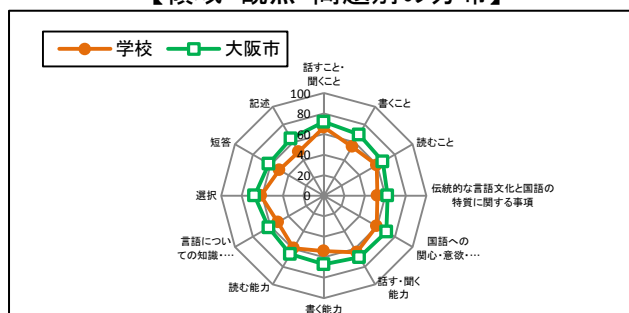
【各教科の正答率分布と領域・観点・問題形式別平均正答率の分布】

【国語】

【正答率分布】

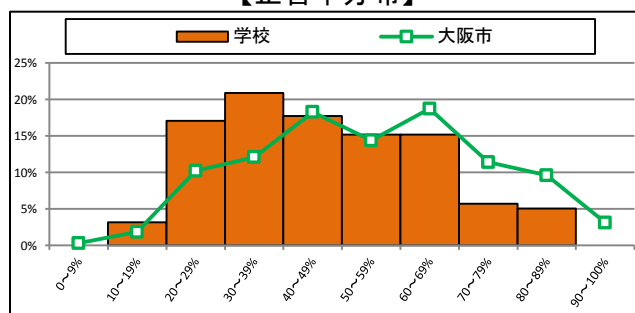


【領域・観点・問題別の分布】



【社会】

【正答率分布】

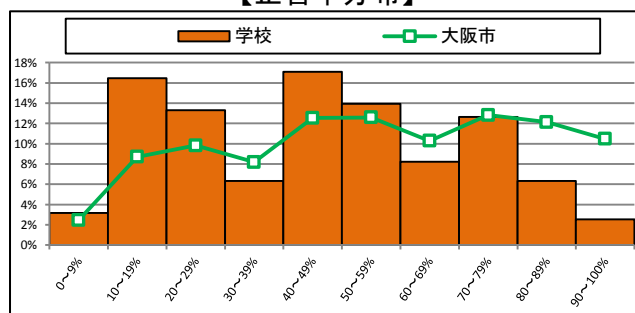


【領域・観点・問題別の分布】

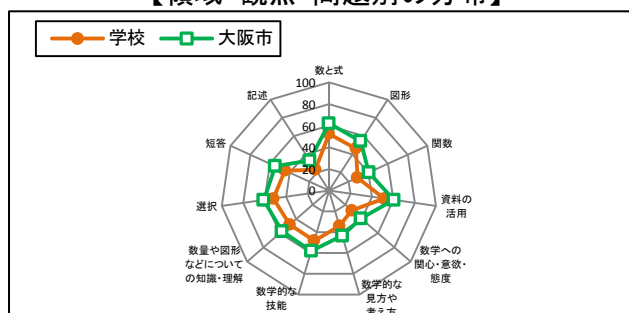


【数学】

【正答率分布】

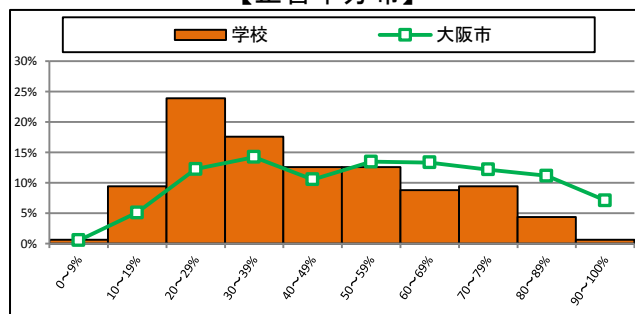


【領域・観点・問題別の分布】

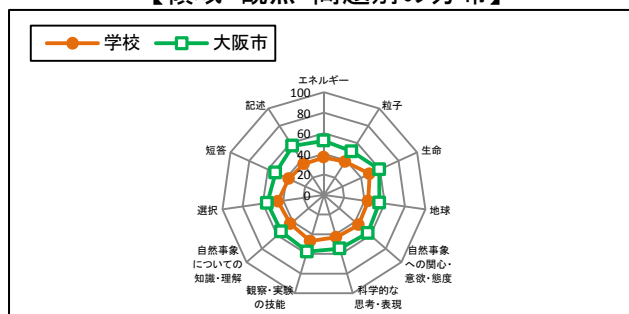


【理科】

【正答率分布】

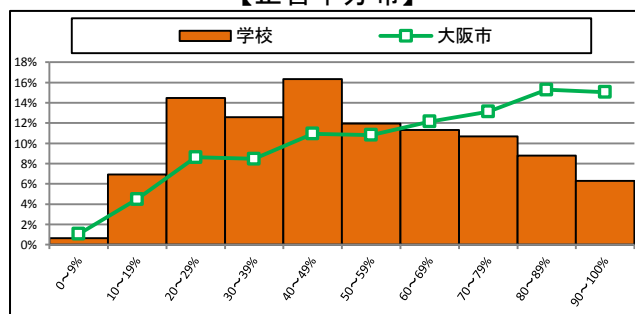


【領域・観点・問題別の分布】



【英語】

【正答率分布】



【領域・観点・問題別の分布】

